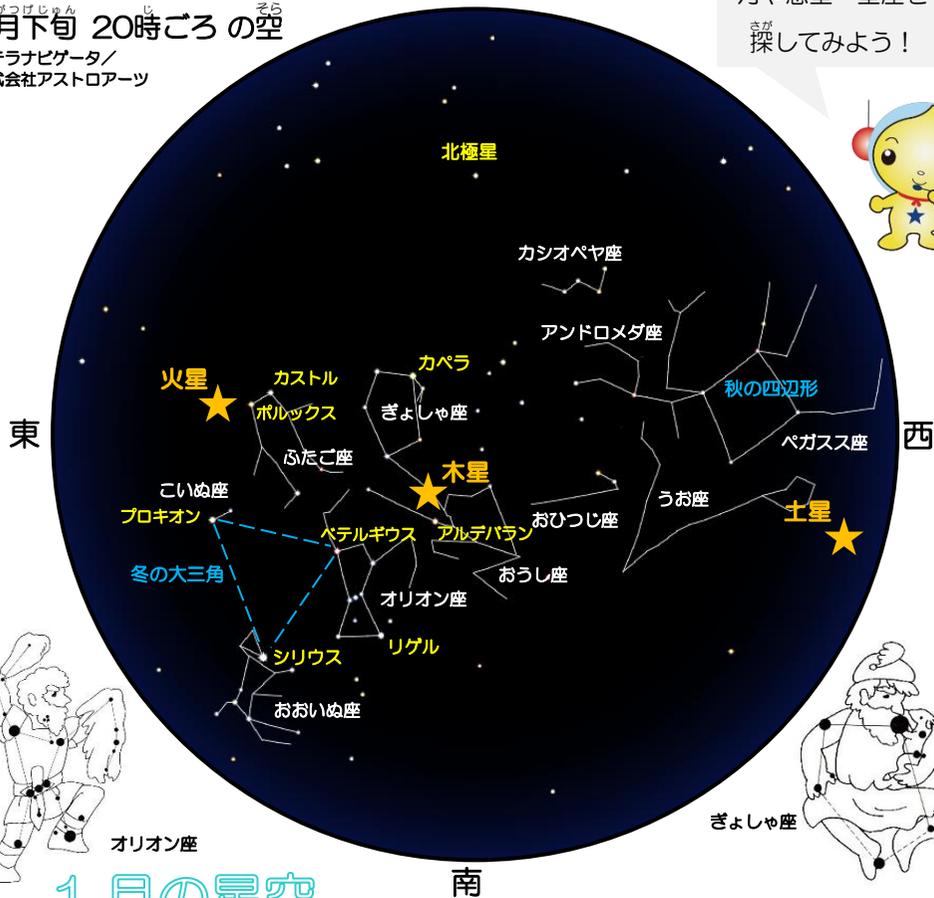


2025年 月刊 星空の散歩道 1月号

1月上旬 21時ごろ
1月下旬 20時ごろの空
ステラナビゲータ/
株式会社アストローツ

北

つきや惑星・星座を
探してみよう!



オリオン座



ぎょしゃ座

1月の星空

☆宵空の主な星座と明るい星☆

西の空に秋の星座が見え、南と東の空に冬の星座が見える。

- < 西 > ペガスス座、アンドロメダ座
- < 天頂 > おうし座 (アルデバラン)、ぎょしゃ座 (カペラ)
- < 南 > オリオン座 (ベテルギウス、リゲル)、おおいて座 (シリウス)
- < 東 > ふたご座 (カストル、ポルックス)、こいぬ座 (プロキオン)
- < 北 > 北極星、カシオペア座

☆天文トピック☆

1月4日 しぶんぎ座流星群
三大流星群のひとつ。ピークは4日0時頃と予想されています。観察には4日明け方がおすすめです。出現流星数は年によってばらつきがあります。

1月12日 火星が最接近
地球と火星は2年2か月ごとに接近のタイミングを迎えます。今回は比較的遠い距離での最接近です。

1月17~20日 金星と土星が並ぶ
日没後の西の空で、明るい金星と土星が近づいて見えます。

☆月の形の変化☆

- 1月7日 上弦 
- 1月14日 満月 
- 1月22日 下弦 
- 1月29日 新月 

☆1月の惑星☆

- 金星…日没後、南西の空
- 土星…日没後、南西の空
- 木星…日没後、東の空
- 火星…日没後、東の空

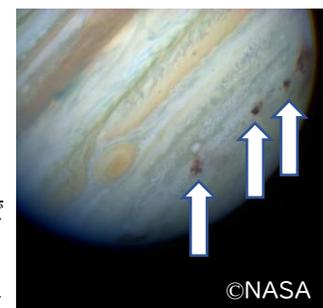
<天文コラム> 人類が目撃した天体衝突ショー

木星が観察シーズンを迎え、来年4月頃まで観測しやすい状態が続きます。木星は非常に明るく目立つため、街中でも簡単に見つけることができます。

この木星に、今から約30年前の1994年、シューメーカー・レヴィ第9彗星が衝突するという非常に珍しい天文現象が観測されました。この彗星は木星の強い重力に捕らえられ、破片に分裂し、次々と木星の大気に突入し、黒い衝突痕を木星に残しました。一番大きな衝突痕は直径1万kmを越え、高さ約8000kmのキノコ雲を形成したと言われています。この観測記録は太陽系内での天体衝突と、木星の大気成分について研究する貴重なデータとなりました。

シューメーカー・レヴィ第9彗星が木星に残した衝突痕は、当時、地上から小型望遠鏡でも確認することができ、人々の大きな関心を集めたできごととなりました。

「彗星の衝突痕(矢印が指す黒い斑点)」→



©NASA

